

越前松平家の名品 14 秋を楽しむ

- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成24年9月5日(水)
~11月4日(日)
- 休館日 10月1日(月)

古来より日本人は春夏秋冬、季節の移ろいを大切に、それぞれの季節を楽しんできました。中でも「春秋の優劣」といわれるように、秋は春と共に人々に深く愛されました。秋の豊かさ、色鮮やかさ、しみじみとした情緒深さ…秋の多様な魅力が人々を惹き付け、絵画や和歌の題材となり、秋を代表する植物や生き物をモチーフにした工芸品などが作られ、人々の生活を彩ってきました。

今回は越前松平家伝来の秋にまつわる品々をご紹介します。越前松平家の人々が愛でた品や藩主自ら筆を執った作品など、どれも秋の季節感が溢れています。ぜひ一緒に秋の風情をお楽しみ下さい。

秋に親しむ —書・画—

日本にはそれぞれの季節ならではのモチーフや言葉が溢れるほどにあります。秋はどのように語られ、表わされてきたのでしょうか？人々の秋に対する思いやイメージを物語や詩歌、絵画から垣間見ることができます。作者は制作過程で季節を感じ、完成した作品で本人はもちろん、多くの人々が秋を楽しんだのでしょうか。



和歌手鑑 ^{てかがみ} 松平吉邦筆 越葵文庫



福井藩十二ヶ月年中行事絵巻 ^{たかばたけむちょう} 高島夢蝶筆
福井市春嶽公記念文庫

秋の年中行事

四季の移ろいを大切にする日本では、季節ごとの風物詩ともいえる行事が行われてきました。ここではそれらの年中行事から、秋の時期に催されるものを描いた作品を紹介します。



秋草虫模様針箱 福井市春嶽公記念文庫

秋を楽しむ工芸品

ここに展示するのは、工芸品の中に秋を忍ばせた品々です。日々の暮らしのふとした瞬間に目をやると、手元の家具や小物から秋が実感されます。旧暦では現在より1, 2ヶ月早い時期を秋としたので、暑い季節にもこれらの品々で涼を感じていたのでしょうか。

展示資料一覧

No.	資料名	員数	所蔵
1	『源氏物語』「薄雲」写本	1冊	越葵文庫
2	『徒然草』写本	1冊	福井市春嶽公記念文庫
3	「中秋」の詩幅 松平宗昌筆	1幅	越葵文庫
4	「雁」の和歌幅 千種有功筆	1幅	福井市春嶽公記念文庫
5	「長月や云々」の和歌幅 青松院筆	1幅	福井市春嶽公記念文庫
6	芦雁図 松平吉邦筆	1幅	越葵文庫
7	秋草に鹿図・秋草に蟪蛄図扇子 円山応挙筆	2握	越葵文庫
8	高尾図 絵：春木南溟 賛：山内容堂	1幅（対幅のうち）	福井市春嶽公記念文庫
9	書画帖	1帖	福井市春嶽公記念文庫
10	秋景鹿図 杉谷雪樵筆	二曲一隻	越葵文庫
11	十二ヶ月和歌手鑑 松平吉邦筆	1帖	越葵文庫
12	和歌手鑑 松平吉邦筆	1帖	越葵文庫
13	朝廷節会絵巻 森徹山筆	2巻のうち1巻	越葵文庫
14	福井藩十二ヶ月年中行事絵巻 高島夢蝶筆	1巻	福井市春嶽公記念文庫
15	秋草鶉流水模様刺繍袱紗	1枚	福井市春嶽公記念文庫
16	菊花模様・桜花紅葉模様盃	2口	福井市春嶽公記念文庫
17	秋草に虫模様盃	1口	福井市春嶽公記念文庫
18	六玉川模様菓子箱	1合	福井市春嶽公記念文庫
19	四季草花模様襖引手	8点	福井市春嶽公記念文庫
20	月に松原模様硯箱	1合	福井市春嶽公記念文庫
21	秋草虫模様針箱	1合	福井市春嶽公記念文庫
22	秋草模様袖机	1基	福井市春嶽公記念文庫
23	菊図帯留	1点	福井市春嶽公記念文庫
24	柿図帯留	1点	福井市春嶽公記念文庫
25	栗図帯留	1点	福井市春嶽公記念文庫
26	稲穂図帯留	1点	福井市春嶽公記念文庫
27	秋草虫図帯留	1点	福井市春嶽公記念文庫

※資料保護のため展示品が入れ替わることがあります。

次回の展示

企画展示室

秋季特別展「大坂の陣と越前勢」
10月12日(金)～11月19日(月)

松平家史料展示室

「越前松平家の名品 15」
11月6日(火)～平成25年1月14日(月)

松平家史料展示室 展示解説シート No.68
平成24年9月5日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1
電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489
担当 高瀬裕美、藤原千穂

印刷 宮本印刷